



独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.213 2021 March

今月の記事

Top News

- 韓国大学教育協議会韓国大学評価院（KCUE-KUAI）と覚書を更新 …………… 1

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

学士の学位授与制度及び申請方法等関連の刊行物

- 令和3年度版『新しい学士への途』及び『学位授与申請書類』の発行等 …………… 2
- 資料の請求方法 …………… 3

令和3年度学士の学位授与申請に係る申請方法、受付期間及び試験日等 …………… 4

認定専攻科に係る教育の実施状況等の審査について

- 1校1専攻を「適」と判定 …………… 6

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

認定課程に係る教育の実施状況等の審査について

- 審査対象となった1校3課程を「適」と判定 …………… 7

評価事業

機関別認証評価等について

- 評価結果（案）の取りまとめ …………… 8

機構の窓

- 会議の開催状況 …………… 9

主要行事日程

- Schedule（3月～5月） …………… 10

TOP NEWS

○ 韓国大学教育協議会韓国大学評価院（KCUE-KUAI）と覚書を更新

当機構と韓国大学教育協議会韓国大学評価院（KCUE-KUAI：Korean Council for University Education-Korean University Accreditation Institute）は、平成22年8月に両機関の連携協力に関する覚書を新規に締結し^注、平成27年12月には覚書更新を行いました。今般、当該覚書の有効期間（5年間）を満了することに伴い、令和3年2月23日、福田機構長及びKCUE会長キム・インチョル（金仁喆）氏並びにKCUE-KUAI院長アン・セグン（安世根）氏の署名をもって、覚書更新を行いました。

KCUE（韓国大学教育協議会）は、韓国の4年制大学の協議体として、政府への働きかけ等を通じて高等教育の質保証を図ることを主な目的とし、加盟校の機関別評価認証事業、韓国の高等教育の国際化支援事業、大学入試に関する情報提供事業など、韓国の高等教育に関わる事業を幅広く管轄している団体です。そして、KCUE-KUAIは、教育部より認定された機関別評価認証の実施機関として、KCUEの加盟校である韓国の4年制大学を対象とした機関別評価認証を行っています。

KCUEはまた、高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約（通称：東京規約）に基づく韓国の国内情報センター（NIC）として令和元年5月に韓国高等教育情報センター（KARIC：Korea Academic Recognition Information Center）を設置し、韓国の高等教育における資格承認に係る情報を提供しています。

当機構とKCUE-KUAIはこれまで、日中韓質保証機関連携並びに[キャンパス・アジアにおけるモニタリング活動](#)を中心に協力・交流を行ってきました。また、高等教育質保証や高等教育資格の承認に関する互いの取り組みについての日常的な情報交換、当機構の刊行物「[諸外国の高等教育分野における質保証システムの概要 韓国 第2版（2019年版）](#)」作成への協力、大学機関別認証評価制度に関する共同比較研究など、様々な事業を通じて協力関係を構築してきました。

今回の覚書更新に基づき、両機関は引き続き、互いの高等教育質保証や高等教育資格の承認に関する活動の取り組みについて情報交換や協力を深め、高等教育機関への支援の強化に向けて取り組んでいきます。

注：KCUE-KUAIは、以前はKCUEの一部門でしたが、平成21年にKCUEから独立しました。



福田機構長による覚書への署名

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

■学士の学位授与制度及び申請方法等関連の刊行物

○ 令和3年度版『新しい学士への途』及び『学位授与申請書類』の発行等

令和3年度版『新しい学士への途』及び『学位授与申請書類』を発行しました（下記◎印）。このほか、当機構では、学士の学位授与制度及び申請方法等について説明した刊行物を毎年度発行しています。

◎ 新しい学士への途

学士の学位授与について、制度の概要、単位の修得方法、「学修成果」の作成方法、申請の手順などを解説したもの

◎ 学位授与申請書類

学位授与申請に必要な情報や注意点を記載し、申請書類の各様式をとじたもの

・ 学士をめざそう！

学士の学位授与について、学位取得者の体験談及び学位取得までの流れなどを簡単に説明したリーフレット

・ 機構が授与する学士の学位

当機構が、日本において、大学以外で唯一学位を授与できる機関であることと、当機構が授与する学位について説明したリーフレット

※ 上記の冊子等（学位授与申請書類の一部を除く。）については、[当機構ウェブサイト](#)においてPDFファイル等を公表しています。

※ 学位授与申請にあたっては、申請する年度版の『新しい学士への途』（冊子または[当機構ウェブサイト](#)）及び『学位授与申請書類』（冊子のみ）をご利用ください。その後、インターネットを利用した「電子申請」を行った上で、証明書等の必要書類を郵送（書留）する必要があります。

特例適用の認定を受けた専攻科修了見込みの者については、手続きが異なるため、所属する専攻科に確認してください。

○ 資料の請求方法

(1) テレメール（インターネット・自動音声応答電話）での請求方法

① 以下のいずれかの方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネットの場合 (スマートフォン・ パソコン・携帯電話)	https://telemail.jp/	右の二次元コードからも アクセスできます。 
自動音声応答電話の場合	IP電話 050-8601-0101	※一般電話回線からの通話料 金は日本全国どこからでも 3分毎に約12円です。

② ご希望の資料の資料請求番号を入力してください。

資料名	部数	資料請求 番号	料金 (送料含む)
『新しい学士への途』	1部 (※)	488724	250円
『学位授与申請書類』	1部 (※)	488725	270円
『新しい学士への途』 および 『学位授与申請書類』	1セット	488726	310円
学士をめざそう！	1部	488727	120円
機構が授与する学士の学位	1部	488728	120円

毎年2～3月頃発行予定です。学位授与申請にあたっては申請する年度のものをご利用ください。

※ 複数セットを請求する場合は、当機構ウェブサイトから請求してください。

③ ガイダンスに従ってお届け先等の登録を行ってください。

請求方法についてのお問い合わせ

テレメールカスタマーセンター 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)

(2) 当機構のウェブサイトからの請求方法

[当機構ウェブサイト](#)から  テレメールを利用して資料請求できます。

■令和3年度学士の学位授与申請に係る申請方法、受付期間及び試験日等

1 申請方法

申請にあたっては、インターネットを利用した「電子申請」を行った上で、証明書等の必要書類を郵送（書留）する必要があります。電子申請を行うためには、『学位授与申請書類』を必ず冊子で取り寄せなければいけません。

インターネットが利用できるパソコン等をお持ちでない方は、下記のお問合せ先までご連絡ください。

2 受付期間

申請時期	受 付 期 間	
4月期申請	○ データ入力	令和3年3月13日（土）～令和3年4月6日（火） （最終日は17時までに送信完了）
	○ 書類送付	令和3年3月31日（水）～令和3年4月6日（火） （最終日は当日消印有効）
	○ 学位審査手数料 払込み	令和3年3月1日（月）～令和3年4月6日（火）
10月期申請	○ データ入力	令和3年9月11日（土）～令和3年10月4日（月） （最終日は17時までに送信完了）
	○ 書類送付	令和3年9月24日（金）～令和3年10月4日（月） （最終日は当日消印有効）
	○ 学位審査手数料 払込み	令和3年9月1日（水）～令和3年10月4日（月）

※学位審査手数料はATMでの払い込みはできませんので、窓口の営業日・営業時間に注意してください。

申請書類等の送付先	〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構管理部学位審査課
-----------	---

3 試験日・試験地区

申請時期	試験の区分	試験地区	試験日
4月期申請	小論文試験 (学修成果としてレポートを提出した者)	東京	令和3年 6月6日(日)
		大阪	
	面接試験 (専攻の区分「音楽」、「美術」、「演劇」のいずれかでレポート以外の学修成果を提出した者)	東京	
10月期申請	小論文試験 (学修成果としてレポートを提出した者)	東京	令和3年
		大阪	12月19日(日)
	面接試験 (専攻の区分「音楽」、「美術」、「演劇」のいずれかでレポート以外の学修成果を提出した者)	東京	令和3年 12月12日(日)

【お問合せ先】

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構
管理部学位審査課

電話 042-307-1550

FAX 042-307-1555

9:00~12:00 13:00~17:00

(土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

■認定専攻科に係る教育の実施状況等の審査について

○1校1専攻を「適」と判定

当機構の認定を受けた短期大学及び高等専門学校専攻科は、認定後、原則として5年後に教育の実施状況等の審査を受け、その後は7年ごとに審査を受けることとされています。

各専門委員会における教育課程及び教員組織等の審査結果に基づき、令和3年2月19日（金）開催の学位審査会において教育の実施状況等の適否について審査が行われ、短期大学専攻科1校1専攻が「適」と判定され、機構長から専攻科の設置者に通知しました。

<令和2年度教育の実施状況等の審査の結果、「適」と判定された専攻科一覧>

短期大学専攻科（1校1専攻）

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	愛知産業大学短期大学	国際コミュニケーション専攻	2年	学校法人愛知産業大学

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

■認定課程に係る教育の実施状況等の審査について

○ 審査対象となった1校3課程を「適」と判定

当機構の認定を受けた省庁大学校の課程は、認定後、原則5年ごとに教育の実施状況等についての審査を受けることとされています。

各専門委員会における教育課程及び教員組織等の審査結果に基づき、令和3年2月19日（金）開催の学位審査会において教育の実施状況等の適否について審査が行われ、審査対象となった1校3課程いずれも「適」と判定され、機構長から所管省庁及び各大学校に通知しました。

<令和2年度教育の実施状況等の審査の結果、「適」と判定された省庁大学校の課程一覧>

大学の学部に対応する教育を行う課程（1校1課程）

名 称	課 程	入学 定員	修業 年限	所 管 省 庁
1 国立看護大学校	看護学部看護学科	100	4	厚生労働省

大学院の修士課程に対応する教育を行う課程（1校1課程）

名 称	課 程	入学 定員	修業 年限	所 管 省 庁
1 国立看護大学校	研究課程部看護学研究科前期 課程	15	2	厚生労働省

大学院の博士課程に対応する教育を行う課程（1校1課程）

名 称	課 程	入学 定員	修業 年限	所 管 省 庁
1 国立看護大学校	研究課程部看護学研究科後期 課程	3	3	厚生労働省

評価事業

機関別認証評価等について

○ 評価結果（案）の取りまとめ

令和2年度の認証評価については、令和2年9月から令和2年12月にかけて実施された書面調査及び訪問調査を基に、それぞれの評価部会において「評価結果（原案）」が作成され、令和3年1月から2月にかけて開催された大学機関別、高等専門学校機関別及び法科大学院の各認証評価委員会での審議を経て、「評価結果（案）」が取りまとめられました。

「評価結果（案）」は、評価の透明性と正確性を確保するため、各受審校に通知され、意見の申立ての経過後、各認証評価委員会において「評価結果」が確定されることとなります。

「評価結果」は、当該受審校及び設置者へ通知され、文部科学大臣に報告されるとともに、「令和2年度認証評価実施結果報告書」として、当機構ウェブサイトへの掲載により、広く社会に公表されることとなります。

機構の窓

○ 会議の開催状況

• 学位審査会

第4回 令和3年2月19日（金） 15時00分～16時00分（ウェブ開催）

議事

- 1 学士、修士及び博士の学位授与の審査の結果について
- 2 認定課程修了者等に係る学士、修士及び博士の学位授与の審査について
- 3 専攻科認定及び特例適用認定の審査の結果について
- 4 教育の実施状況等の審査の結果について
- 5 特例適用専攻科の変更の届出に係る審査の結果について
- 6 特例適用専攻科における学修総まとめ科目の実施状況等に関する学位審査会意見について
- 7 その他

主要行事日程

○ Schedule

3月～4月

日	行事名	担当課
13日～ 4月6日	令和3年度4月期学位授与申請（データ入力）受付期間	学位審査課
31日～ 4月6日	令和3年度4月期学位授与申請（書類送付）受付期間	学位審査課

5月

日	行事名	担当課
14日	学位審査会（令和3年度第1回）	学位審査課

*新型コロナウイルス感染症の状況により、上記のスケジュールについて変更、延期などの影響が生じる可能性がありますので、機構ウェブサイトに掲載される最新の情報をご確認ください。



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

